

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2002-509764

(P2002-509764A)

(43) 公表日 平成14年4月2日(2002.4.2)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	—	F I	テマコード* (参考)
A 6 1 F	13/53		A 6 1 F 5/44	H 3 B 0 2 9
	13/49		B 3 2 B 5/00	Z 4 C 0 0 3
	5/44		A 4 1 B 13/02	D 4 C 0 9 8
	13/15		A 6 1 F 13/18	3 0 7 E 4 F 1 0 0
B 3 2 B	5/00			

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 80 頁)

(21) 出願番号 特願2000-540795(P2000-540795)  
 (86) (22) 出願日 平成11年3月30日(1999.3.30)  
 (85) 翻訳文提出日 平成12年10月2日(2000.10.2)  
 (86) 国際出願番号 PCT/US99/06805  
 (87) 国際公開番号 WO99/49826  
 (87) 国際公開日 平成11年10月7日(1999.10.7)  
 (31) 優先権主張番号 09/050,003  
 (32) 優先日 平成10年3月30日(1998.3.30)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 バラゴン トレード ブランズ インコーポレイテッド  
 アメリカ合衆国 ジョージア州 30092  
 ノークロス テクノロジー パークウェイ 180  
 (72) 発明者 クミールユースキ, ハリー・ジェイ  
 アメリカ合衆国ジョージア州30092, ノークロス, クリークサイド・ドライブ 5693  
 (74) 代理人 弁理士 社本 一夫 (外5名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 折畳んだ吸収性ラミネートにて製造した薄い、吸収性コア

## (57) 【要約】

トップシート30と、バックシート32と、該トップシートと該バックシートとの間に配置された吸収性コア342とを備える使い捨て型の吸収性衣類10が開示されている。該吸収性コアは、上側層342bと、下側層342cと、重量比にて約50%乃至約95%の高吸収性ポリマー及び重量比にて約5%乃至50%の安定化添加材を含む中央繊維層342aという3つの層から成る折畳んだラミネート342から形成される。上側層及び下側層は、ティッシュと、エアレイドの毛羽状バルブ又は合成の不織繊維層とを備えている。中央繊維層は、上側層及び下側層の双方に接着剤で結合される。全ての層は、共に吸収性コアの乾燥及び湿潤一体性を保つのに役立つ。薄い吸収性ラミネートを折畳むと、多量の尿を取り扱うことのできる吸収性コアが提供される。この折畳んだ構造体は、液体を一時的に蓄える自由容積を提供する中央通路360を提供し、また、液体を吸収するのに利用可能なラミネートの表面積を増大させる。このように形成された吸収性衣類は、極めて薄く、軽量で且つ経済的である。

